

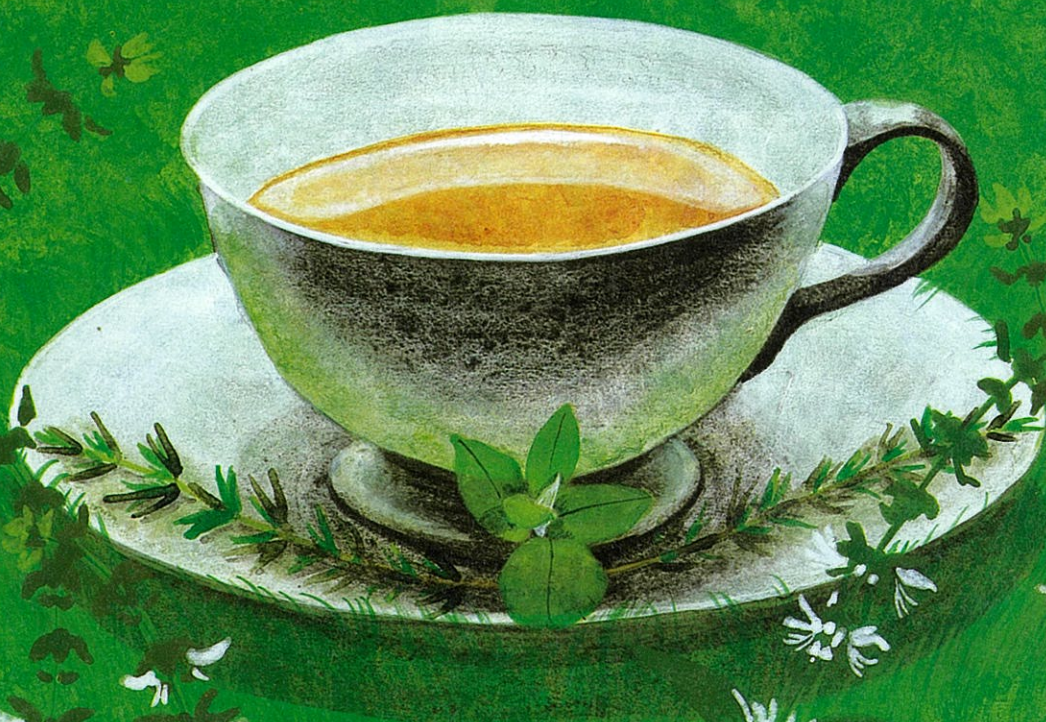
しらおか男女共生広報紙

# ハーブティ

1998. 11  
創刊号

主な内容

- ☆女性だから・・・
- ☆男性だから・・・
- ☆男子厨房に入る！
- ☆おじゃましま～す！
- ☆町長対談
- ☆でかけてみませんか？



*Junke*

# 「女性だから...」「男性だから...」

## ～男女の役割分担意識をなくしましょう～

日常生活の中では、いまだに「女性だから」「男だから」と性別によって役割を決めてしまう考え方や習慣などが残っています。社会を構成するのは半分が男性、そして半分が女性です。男性も女性も同等な権利を持っています。それぞれの個性や能力を認め合い、お互いを尊重し協力し合える世の中が真の「男女共同参画社会」といえます。女性も男性も共に参加し、発言できる社会づくりを、まずは自分の身近かなところから見直してみませんか？



なかよくやろうね（家庭科の授業風景）

### 男子厨房に入る！

最近、テレビでも見事な料理を作り上げる男性の姿を見かけるようになりました。

当町でも社会福祉協議会主催による「男の料理教室」が中央公民館で行われました。この日のメニューは、「手打ちうどんと天ぷら」でした。

できたてをその場で作りながら食べるのはうまいし、楽しかったですよ。さっそく、家でうどん作りに挑戦。家族に大好評！！  
多くの男性のみなさん、次回は厨房に入りましょう！（参加者の声）

### どうして？（親子編）

兄と妹がそろってテレビを見ているところにお母さんが・・・  
母：（娘に向かって）「はづきちゃん、夕食のしたく、手伝って」  
娘：「お兄ちゃんは？」  
母：「あなたは女の子なんだから、お母さんの手伝いをするのは当たり前なのよ」  
娘：「いつも私ばかり。お兄ちゃんだってできるよ」



お母さん自身、子どもの頃、同じように言われた経験はありませんか？ 女の子は母の手伝いをするものという考えが知らず知らず身につけてしまっているのではないでしょうか。今、学校では男女がいっしょに家庭科の授業を受けています。

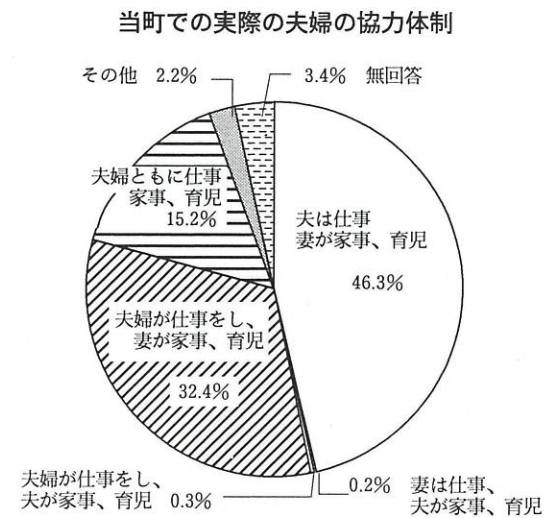


〈お知らせ〉 次回は来年2月にあるそうです。

### どうして？（共働き夫婦編）

夫：「ただいま。あれっ、夕飯まだ？ 風呂は？  
なんだ、まだなにもできていないのか。  
じゃ、先に酒の肴、なにか作ってくれよ」  
妻：「私も少し前に帰ったばかりなのよ。子どもたちは、なにも家のことは手伝ってくれないし・・・」  
夫：「家のこともきちんとできないのなら仕事に出るなよ！」

### あなたの家庭はどのタイプ



男性も家事や育児に参加することで、なにか新しい発見につながり、もう一人の自分を見出すかもしれません。

### 😊おじゃましま〜す！

（岡泉地内の榎本恵子さん宅）

#### “仕事も育児も常に共同分担”

私は結婚して16年になります。現在は両親、子ども3人の7人家族です。当初は大家族に戸惑いもありましたが、家族の思いやりと協力で救われました。

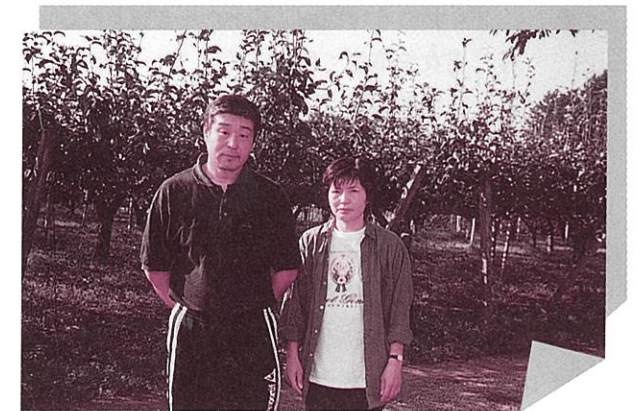
今では、子どもたちも食事づくりに参加し、家族の中での自分の役割をしっかりと認識しています。私は仕事以外にも地域活動に積極的に参加しています。

目下の課題は、小2の娘のためにも日祭日の休暇が月1度で良いから欲しいです。

参加と参画：「参加」は単に仲間に加わることをいい、「参画」は一歩進んで、積極的、主体的に参加するという意味



女性というだけで、生活のさまざまな場面で制約を受けてきました。もちろん、男性ばかりではなく、女性自身の意識の問題もあると思います。「男は仕事、女は家庭」などと決めつけず、一人ひとりが男女の性によって生き方を制限されることなく、社会で活躍し、個性に合ったライフスタイルを送ることができるような社会づくりが必要です。さあ、私たちが自分のこと、回りのことをもう一度考えてみましょう。それぞれの生き方としてより良い方法を見つけることが男女平等社会への第一歩となります。



（榎本さんご夫妻）

ご家族の皆さん、全員、力を合わせて有機栽培の梨づくりにがんばってくださいね。

白岡町長 濱田 福司  
編集委員会委員長 浅野 悦子



家庭での男女共同参画について

語ってもらいました。

委員長： きょうはよろしくお願ひします。さっそくですが、休日ほどのようにお過ごしでしょうか？

町長： 最近、特に休日に公務が多く、なかなか自分の時間がとれないのが現状ですね。好きな絵を描いたり、写真を撮りに行く時間が欲しいと思いますが、もう少し年をとってからゆっ

くりと楽しみたいと思います。それから、帰宅後とか朝などの時間にお勝手に手を出してしまうんですね……。なにか、昔から食べる物を作るのが好きなんです。

委員長： どんな料理が得意なんでしょうか？

町長： そうですね。私は朝4時半頃には起き、朝飯は自分で作るんですよ。得意の料理は魚介類を使ったものですか、それに私のオリジナルがあるんですよ。それは茗荷<sup>みょうが</sup>寿司なんです。これは、大変好評なんですよ。

委員長： 女性の社会参画についてはどう思いますか？

町長： これはとても良いことだと思います。いろいろな場に参画していただき、男性も女性の社会参画を理解し、協力し合っていくことが、なにより大事だと思います。

委員長： ハーブティからのイメージは？

町長： ロマンチックでさわやかな感じがしますね。

委員長： お忙しい中、ありがとうございました。



お知らせ

でかけてみませんか？

◇男女共同参画推進条例（仮称）制定に関する  
県民意見交換会

日 時 平成 10 年 11 月 21 日（土）13：30～16：00

場 所 本庄市役所 6 階大会議室

申込み／問合せ先

県女性政策課 ☎ 048（830）2927

◇しらおか男女共生セミナー

時 期 平成 11 年 2～3 月頃

（くわしくは広報しらおかをご覧ください。）

内 容 男女を取巻く問題を考えていくセミナー

問合せ先 社会教育課 ☎（92）1111 内線 269

**豆知識** 身近にあるハーブ！知っていますか？

- セロリ／葉を刻んで布袋に入れて入浴剤にどうぞ。
- 生姜<sup>しょうが</sup>／消化不良や解熱、身体を温める作用がある。
- ごま／便秘や肥満を防ぎ、肌をつややかにし、血管の老化防止に効果がある。
- セイヨウタンポポ／根は乾燥させて粉にしてコーヒーの代わりに、花は入浴剤に。

ジャスミンティーを作しましょう！

ドライジャスミンの花、小さじ2杯に1カップの熱湯を注ぎ、ふたをして3分間抽出します。

お待たせしました。さぁ………どうぞ。

この広報紙は、再生紙を使用しています。



総理府主催

「男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」に参加して



去る9月24日（土）に新宿厚生年金会館において、標記会議が開催されました。

「お互いに支え合う社会づくり」のために積極的に取り組んでいかねばならないと強く感じました。

～編集後記～

ハーブには、その成分や香りが刺激となったり、時にはゆったりとしたリラックス効果などをもたらすという働きがあります。女性と男性が本当の意味でのバランスのとれた関係でありたい、また、お茶を楽しみながら心を開いてお互いに理解をしようという願いをこめて「ハーブティ」と名づけました。

この広報紙をお読みいただき、なにかを感じとっていただければ幸いです。

編集委員 浅野 悦子 井上 由香 小野由馨枝  
金子美津江 中根 正義 渡辺 幸代

発行 白岡町政策課 ☎（92）1111 内線 373

編集 しらおか男女共生広報紙編集委員会  
ご意見、ご感想をお待ちしています。

表紙の絵 町内在住 阿部 純子さん